

# アカンサス ニュース

第4号 1996(平成8年).7

「アカンサス」とは、古代ギリシャ・ローマに由来し、金沢大学の校章にも使われている植物の名称(和名「ハアザミ」)である。



巻頭言

## 改革途上の大学



附属図書館長  
橋本哲哉  
(経済学部教授)

過去2年間ほど、金沢大学の教養部改組に関わってきたが、4月からは図書館長の大役を仰せ付かることとなった。社会状況の変化に応じて、大学を「改革」することは必要かと思うが、これは日本の大学の不得意な分野といっても過言ではない。金沢大学もそれに多くのエネルギーを費やしたが、改革という意味では、なお途上というべきであろう。

昨年秋、縁あって2週間の間、ロシア・ウラジオストクの極東国立総合大学で集中講義をする機会を得た。シベリア・極東随一の総合大学で、協定相手校でもある。しかし、短期間の滞在であったが、あれっというような光景にも出くわした。

私がウラジオストクに到着する前日、「韓国学部」の創設祝賀のパーティーがあったとのことで、韓国からかなりの人数の関係者が大学を訪問していた。この新学部は韓国側の援助で創設され、さらに学部の建物もその資金で建築中であった。古い伝統を持つ東洋学部から分離独立したようで、いわばこうした大学のリストラが相当程度進んでいるのを垣間見たのである。

さて、翻って我が金沢大学、そして図書館を見ると、財政難はいうまでもないが、外国の資金を導入するリストラまでは未だ展望していない。もちろん外部資金の大学への導入については疑問点も多く、簡単に割り切れる事柄でないのは十分に承知している。しかし現状に甘んじるならば、大学教育は魅力を失うであろうし、研究の展望も見出せないのも確実であろう。



「日本学術会議会員と科学者との懇談会」でのディスカッション  
＝事務局大会議室で(6月27日撮影)



旧大学標石(揮毫:石橋雅義第2代学長)の移設記念式での除幕の様子  
＝本部棟前で(6月24日撮影)



旧大学標石に添えられた解説板



## 新たに10名に名誉教授の称号を授与



学長から名誉教授の称号記を受け取る方々  
＝6月10日午前、事務局大会議室で

6月10日、事務局大会議室で名誉教授の称号記授与式が執り行われた。今回新たに名誉教授の称号を授与されたのは、平成7年度に停年により退職された教授のうち各部局から推薦された次の10名の方々と、5月17日開催の評議会で授与が決定されたものである。

### 名誉教授の称号を授与された方々

元 法 学 部	佐藤正滋 教授	元経済学部	松本久雄 教授
元 理 学 部	木村 實 教授	元 医 学 部	谷口 昂 教授
元 薬 学 部	宮崎元一 教授	元 薬 学 部	金子主税 教授
元 工 学 部	小堀為雄 教授	元 工 学 部	長田 勇 教授
元 教 養 部	井崎宏一 教授	元 教 養 部	多田治夫 教授

## 「日本学術会議会員と科学者との懇談会」を開催

6月27日、日本学術会議中部地区会議事務局の主催で、本学事務局大会議室において、平成8年度第1回となる標記懇談会が開催された。

懇談会においては、同会議第123回総会の報告の後、元第7部部長でもある岡田晃・本学学長の司会により、金岡祐一・富山女子短期大学長と久住治男・本学名誉教授の両氏が『21世紀は始まっている』をテーマとして、それぞれ講演した。また、同会議会員と参加した約80名の科学者たちとの懇談では、活発な意見交換が繰り広げられた。



講演に耳を傾ける科学者たち



OHPを使って実施された講演の模様  
＝6月27日午後、事務局大会議室で

懇談会の写真は、  
表紙にもカラーで紹介

## 石橋義弘氏を迎えて「第1回フォーラム」が開かれる —旧「金沢大学標石」の移設記念式も挙行—

6月24日、事務局大会議室において「平成8年度金沢大学フォーラム（第1回）—特別講演会—」が開催された。

これは、従来実施していた「学外有識者とのシンポジウム」と「金沢大学特別講演会」を統合改称したもので、今回は経営コンサルタント・産業カウンセラーの石橋義弘氏（石橋雅義第2代学長の御子息）を招き「『思い出すことども』—父 雅義を偲んで—」のテーマで講演が行われた。

また、講演に先立ち、旧・城内キャンパスの石川門前にあった旧「金沢大学標石」（揮ごう：石橋雅義元学長）の角間キャンパスへの移設記念式が本部棟前で行われ、当時の大学に関係の深い方々が本学の歴史を懐かしく振り返った。



特別講演を行う石橋義弘氏  
＝6月24日午後、事務局大会議室で

旧大学標石前での記念撮影  
左から 岡田 晃 学長  
金子曾政氏（元学長）  
石橋義弘氏  
上田俊三氏（名誉教授）  
＝6月24日午後、本部棟前で

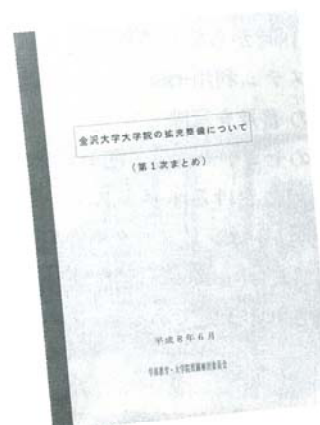


解説板除幕式と解説板の写真は、  
表紙にカラーで紹介

## 大学院改革の方向についての報告書まとまる —学部教育・大学院問題検討委員会が“第一次まとめ”を提出—

本年4月にスタートした「学部教育・大学院問題検討委員会（委員長：土屋純一社会環境科学研究科長）」は、このほど、本学の今後の大学院改革の方向についての報告書「金沢大学大学院の拡充整備について（第一次まとめ）」を作成した。

同報告書では、自然科学研究科をはじめ、人文・社会科学系研究科の拡充の在り方を述べた後、大学院の相互交流や教員の流動化などの諸課題について整理・提言がなされている。



報告書（第一次まとめ）の表紙





## 医学部で「献体者御遺骨返還式」などを挙行

6月15日、医学部十全講堂（宝町）において、医学教育のために自らの身体を提供された故人の「御遺骨返還式」が約500名の関係者を集めて、しめやかに挙行された。

式では、山本医学部長事務代理によって御遺族に対する感謝の意が表された後、学生代表から「人間の尊厳と命の重さを思い、御霊に<sup>みなたま</sup>応えるべくより一層の精進を重ねます。」との誓いの言葉が述べられた。

また当日は、献体者に対する「文部大臣感謝状伝達式」と、病理解剖献体者を含めた183名の方々の御めい福を祈る「第94回合同慰霊祭」も併せて執り行われた。



しめやかに挙行された「献体者御遺骨返還式」  
＝6月15日午前、医学部十全講堂で

## 北陸三県交歓芸術祭の運営委員会を開催

6月26日、本学が当番校となってこの秋に開催する「第46回北陸三県大学学生交歓芸術祭」のための運営委員会が本部棟第4会議室で開催された。国公立を通じ計16の大学・短期大学から集まった50名を超える教職員・学生たちは、10月19日から約一月半にわたって金沢市内を中心に開催される芸術関係11部門について、熱心に協議した。



運営委員会であいさつする大場学生部長  
＝6月26日午後、本部棟第4会議室で

## 総合情報処理センターで「第1回システム利用セミナー」を実施

6月28日18時から総合情報処理センター（角間）において、「第1回システム利用セミナー」が実施され、マルチメディア関連機器の普及を反映して全学から約140名の教職員が参加した。このセミナーでは、電子メールの設定方法やインターネット利用におけるネットスケープの機能アップなどについての説明が、コンピュータ画面を利用しながら行われた。

9月頃には、ホームページ作成などをテーマに第2回セミナーが実施される予定である。



電子メールに関するセミナーの様子  
＝6月28日夜、総合情報処理センター プレゼンテーション室で



## “キャンパス美化デー” に一斉除草

角間キャンパスでは、梅雨の晴れ間を縫って、6月20日と21日を“キャンパス美化デー”とし、本部職員などが総出で除草を実施した。除草面積がかなり広いため、職員のみではなく、後日、業者委託による除草も行われた。

また、小立野キャンパス（工学部）でも6月上旬までの“美化デー”に3・4年生と教職員が草刈りや空き缶拾いに精を出した。

角間キャンパスの除草関係写真は、裏表紙にカラーで紹介



鎌を手に草刈りをする学生・教職員  
—6月3日午後、工学部構内で

## イギリスからの留学生が地域住民と国際交流

6月22日の夜、角間キャンパスの地元ともいえる田上公民館の主催で「第1回国際交流事業（イギリス編）」が開催され、本学に在籍するイギリスからの留学生3名が講師として参加し、地域の住民と楽しく交歓した。

会場となった上若松会館（若松町）には、近隣の住民約30名が集まり、「イギリスと日本の自然環境」や「子供の教育問題」などについて、留学生と熱心に意見を交換した。

「国際交流事業」関連の写真もう1枚を、裏表紙にカラーで紹介

母国イギリスについて語る  
留学生と興味深く話を聞く  
住民  
＝6月22日20時30分、上若松  
会館で



## 附属病院で“ボランティアとの懇談会”を開催

医学部附属病院（宝町）では、患者に対する精神的支援、手術後の指導及び院内案内を担当するボランティアを現在20名受け入れているが、6月25日、このうちの14名と病院長との懇談会が開催された。

ボランティアの皆さんからは、様々な体験談が語られた後、高島病院長から「皆さんのおかげで“幸せを運ぶ大学病院”に一歩でも近づくことができます。」との労いの言葉が述べられた。

懇談会でボランティアの皆さんの日頃の活動に対し謝意を述べる高島病院長  
＝6月25日昼、医学部附属病院会議室で



## 本学へのお客さま（6月）



◆カザン大学（ロシア）のムラト・タギロフ教授＝6月12日午後、学長室で



◆ハーバード大学（アメリカ）の広瀬竜夫教授（本学医学部出身）  
＝6月24日午後、学長室で



◆インドネシア科学院のスリ・デウィ・スナリヤディ研究機関共同部門部長  
＝6月28日午前、学長室で



## 早川助教授（自然科学研究科）に環境賞



6月7日、(財)環境調査センターと日刊工業新聞社は第23回環境賞の贈呈式を東京経団連会館で行い、本学自然科学研究科の早川和一助教授（地球環境科学専攻）に優良賞が贈られた。自動車の排気ガスなどに含まれる発癌性ニトロアレーンを従来の100倍という超高感度で分析する方法を開発した成果が認められたものである。

優良賞の表彰を受ける早川助教授  
＝6月7日、東京経団連会館で

## “中山道（全長1,450m）”が開通



6月8日、市道幹線330号角間・俵線（通称:中山道）の開通記念式が行われ、本学から学長、事務局長が出席した。この道路は、本部棟や理学部棟の前を通り、中山町を経由して俵町に至る、全長1,450m、幅員11.5mの道路で、約10年の歳月を掛けて完成した。

開通記念式でのテープカットの様子  
＝6月8日、“中山道”俵町側で



## 資料館コレクション（その3）

### 「阿弥陀如来像」

（作者不詳）

この阿弥陀如来像は、福井市一乗谷の朝倉氏遺跡から出土したもので、天文年間（1532～1555年）頃の作とみられる。

一乗谷は、南北5kmの細長い谷で、戦国大名朝倉氏の城下町遺跡が存在する。昭和45年8月、遺跡の隣接地で農地区画整理のための工事が行われ、ブルドーザーが未発見の遺構を破壊したのがきっかけで多くの遺物が出土した。この時、現地調査でたまたまこの地を訪れていた本学法文学部（当時）の故・井上鋭夫教授が、福井県に対して工事の即時中止を申し入れたところ、これが実現し、3日後から本学考古学クラブ員などによる緊急調査が実施され、この像が発見された。その後、この工事は中止され、国の史跡・名勝であった遺跡は、更に範囲を広げて国の特別史跡として昇格指定を受けた。像は、舟形の「ほりこみ」の中に刻まれており、顔や手のひらなどには、赤彩が施されていた。一部分欠失しているものの、その柔和な表情とともに当時の人たちの敬虔な宗教心をも伺い知ることができる。



種類：石造遺物  
材質：火山礫凝灰岩「笏谷石」  
寸法：縦47.5×横43.0×厚さ5.5 cm

現在、資料館展示室で展示中





## 「金沢大学概要」と総合移転パンフ出来上がる

このたび、「金沢大学概要（平成8年度）」と「金沢大学総合移転」（パンフレット改訂版）が出来上がり、学内外に配布された。

「概要」については、新たに各国からの留学生数をより詳細に把握できる表が盛り込まれたほか、昨年度よりカラフルな仕上がりとなった。

また、総合移転パンフについては、第Ⅱ期計画事業用地などに関する情報が加わった。

なお、広報資料としては、7月以降「金沢大学の研究協力制度」、「データで見る金沢大学」（いずれも改訂版）などを順次発行する予定である。



新しく出来上がった「概要」と総合移転パンフ

## 創立50周年記念事業に向けての動きが始まる

金沢大学は3年後の平成11年5月31日に創立50周年を迎える。これに向けこのほど、記念事業の実施の在り方などを検討するため「創立50周年記念事業企画委員会（委員長:江見準工学部長）」が組織され、検討が開始された。

今後、事業の本格的実施について、全学的な協力が必要となる。



始動した「創立50周年記念事業企画委員会」の第1回会合の様子  
＝6月28日午後、事務局特別会議室で

## 職員スポーツ大会 始まる

平成8年度金沢大学職員スポーツ大会が、6月21日の軟式野球を皮切りに始まった。今後、11月上旬まで5種目の競技の熱戦が繰り広げられる。



軟式野球の試合の一コマ  
＝6月21日夕方、工学部運動場で

予定されている種目と日程等については、裏表紙に紹介

## 訃報

6月、本学で現職お一人がお亡くなりになりました。ここに御報告するとともに、謹んで御冥福をお祈り申し上げます。



平田 好孝 教授  
(法学部)

6月3日逝去  
享年58歳

## 編集後記

7月、梅雨が明ければいよいよ夏本番である。今年の梅雨もよく降った。6月24日から26日にかけての集中豪雨では、高山線の特急脱線事故もあったが、角間キャンパスの目と鼻の先の田上新町で地滑りによる家屋の半壊があったことは人ごとではなかった。

夏といえば子供の頃、父親と一緒に掛けたホテル捕りや海水浴が、今でもいい思い出である。7月から9月の間にとることのできる夏季休暇などをフル活用して、元

気いっぱい夏のしたい。オリンピックも楽しみだ。

本「アカンサス ニュース」も8月だけは休刊とさせていただきます。7月と8月の出来事については9月第3週にお伝えしたい。どうぞお楽しみに。

なお、今のところ、本紙についての具体的な批評が乏しく、いろいろな御指摘やアイデアなどをいただければ誠に幸いで、御意見を次の機会に反映させながら向上させたいと考える。  
(池端)





このページには、カラーで紹介するのにふさわしい写真を集めてあります。

## 平成8年度金沢大学職員スポーツ大会実施予定表 (関連記事は7ページ)

種 目	実 施 日 時		実施場所	チーム数及び 参加予定者数
	月 日 (曜)	競技時間		
軟 式 野 球	6月21日(金)	17時15分～	工学部運動場	4チーム 約50人
	7月 2日(火)			
	7月 5日(金)			
	7月 9日(火)			
	(雨天時は順次日程を繰り下げて実施)			
ソフトボール	8月24日(土)	8時30分～ 15時30分	工学部運動場	10チーム 約150人
	予備日は8月25日(日)			
硬式テニス	10月12日(土)	9時～	角間キャンパス テニスコート	17チーム 約200人
	予備日は10月26日(土)			
ボウリング	10月30日(木)	18時30分～	ルネス サンサーカス	80チーム 約240人
	10月31日(木)			
卓 球	11月 9日(土)	9時30分～ 15時	角間第2体育館	6チーム 約30人



集まった地元の人たちに語りかけるイギリスからの留学生  
—6月22日20時, 上若松会館(若松町)で(関連記事は5ページ)



除草前



除草後

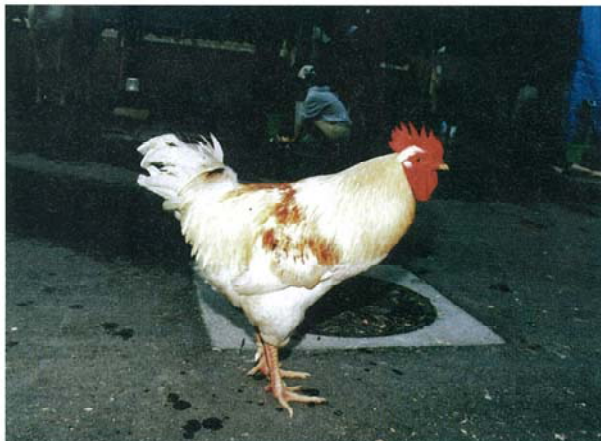


角間キャンパスで実施された除草の成果  
—共に6月21日撮影(関連記事は5ページ)

▶ 運動会の騎馬戦「どすこい! 馬相撲」で激しいぶつかり合いを見せる附属高校の生徒たち。このエネルギーが勉強にもつながっている。  
Ⅱ 6月11日午前、附属高校運動場で



▶ 角間キャンパスの厩舎に住み着いたにわとり(愛称コッコちゃん)。乗馬購入の際にオマケとして連れてこられたが、今や馬術部のアイドルである。  
Ⅱ 7月4日夕方、厩舎横で



平成8年7月19日発行  
(原則として毎月1回第3週に発行)

〒920-11 金沢市角間町  
金沢大学庶務部庶務課  
企画・広報係

TEL 0762-64-5014  
FAX 0762-34-4010